

国際交流ニュースレター

2018.4~2019.3

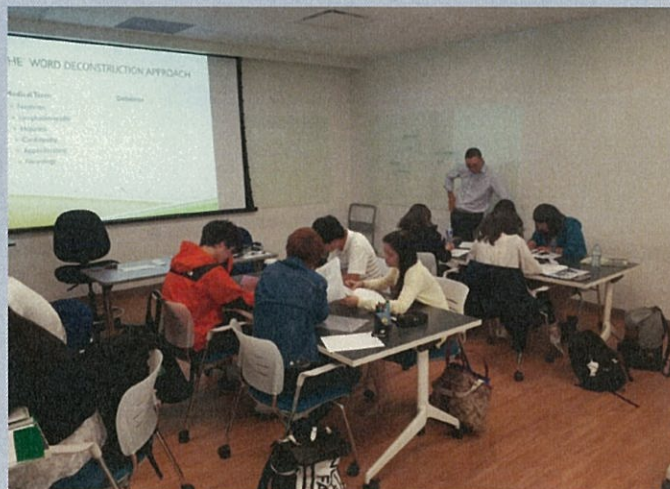
Sapporo Medical University

International Medical Exchange Newsletter
by Department of International Affairs and Medical Exchanges

■ 語学研修事業

本学の交流協定大学の1つであるカナダ・アルバータ大学の語学研修に、12名(医学部9名、保健医療学部3名)の学生が参加しました。研修期間中、語学研修プログラムやホームステイを通し、語学力を向上させるとともに、理学療法学科、作業療法学科や看護学科のシミュレーション施設などの見学を行い、カナダの医療システムについても学びました。

- ・派遣期間: 8月5日(日)~8月26日(日)
- ・研修期間: 8月7日(火)~8月25日(土)



■国際医学交流事業(学生の臨床実習派遣及び受入)

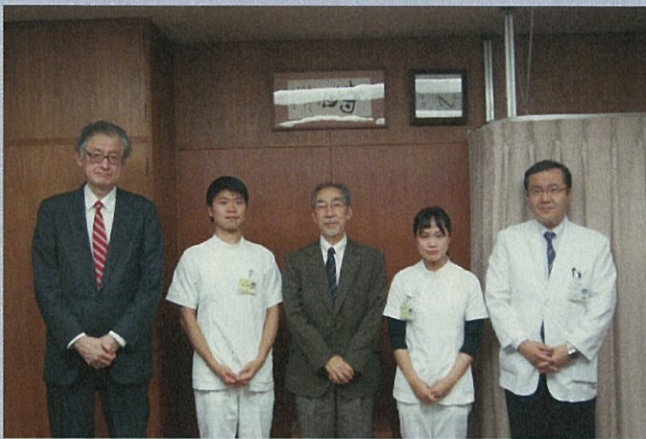
本学では、平成21年度に中国医科大学(瀋陽市)、平成23年度に韓国カトリック大学(ソウル市)と協定を締結し、学生交流(臨床実習)を行っています。この交流事業は、アジアで医学を学ぶ学生が共に臨床実習を行うことで、国際的な視野を身につけるとともに、専門的な知識を習得することを目指しています。

1 中国医科大学への学生派遣

本学医学部第5学年の峠坂浩輝さんと須永彩佳さんを派遣しました。

中国の医療に興味を持ち、中国医科大学へ派遣された2人は、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・派遣期間: 11月18日(日)～12月 1日(土)
- ・実習期間: 11月19日(月)～11月23日(金): 腫瘍外科(峠坂さん)、呼吸器内科(須永さん)
- ・実習期間: 11月26日(月)～11月30日(金): 皮膚病・性病科(峠坂さん)、消化器内科(須永さん)



2 中国医科大学からの学生受入

中国医科大学医学部第5学年のYu QianaianさんとZhang Shunliさんが来学しました。

日本の医療に興味を持ち、本学に来学された2人は、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・受入期間: 1月13日(日)～1月26日(土)
- ・実習期間: 1月14日(月)～1月18日(金): 消化器内科学講座(Yuさん)、皮膚科学講座(Zhangさん)
- ・実習期間: 1月21日(月)～1月25日(金): 産婦人科学講座(Yuさん)、放射線診断学(Zhangさん)



3 韓国カトリック大学への学生派遣

本学医学部第5学年の藤野光優さんと川上勇矢さんを派遣しました。

韓国の医療に興味を持ち、韓国カトリック大学へ派遣された2人は、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・派遣期間: 11月18日(日)～12月15日(土)
- ・実習期間: 11月19日(月)～11月30日(金): 循環器内科(藤野さん、川上さん)
- ・実習期間: 12月 3日(月)～12月14日(金): 産婦人科(藤野さん)、神経内科(川上さん)



4 韓国カトリック大学からの学生受入

韓国カトリック大学医学部第6学年のMin Kyung HyunさんとCho Min Ahさんが来学しました。

日本の医療に興味を持ち、本学に来学された2人は、次のとおり臨床実習を行いました。

- ・受入期間: 2月17日(日)～3月16日(土)
- ・実習期間: 2月18日(月)～3月 1日(金): 形成外科学講座(Minさん、Choさん)
- ・実習期間: 3月 4日(月)～3月15日(金): 腫瘍内科学講座(Minさん、Choさん)



■ 大学院生・研究生・研究医の短期留学助成事業

短期留学助成事業は、大学院生、研究生及び研究医に海外での研修の機会を与え、国際水準の研究者を育成することを目的として、平成20年度に創設されました。

平成30年度には、循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座の西川諒研究生が、3月2日(土)から3月31日(日)まで、米国ノースウェスタン大学で、前立腺癌に対する放射線治療に関する研修を行いました。



■ 国際医学交流事業(研究者の派遣及び受入)

本学は、パウロ財団(フィンランド)、アルバータ大学(カナダ)、中国医科大学、マサチューセッツ州立大学(米国)及び佳木斯大学(中国)と研究者の交流協定を締結しており、海外の大学と研究者の相互交流を行っています。

平成30年度には、4大学に6名の研究者を派遣し、また、3大学から4名の研究者が来学されました。

1 派遣

ア マサチューセッツ州立大学

- ・交流研究者: 医学部救急医学講座 喜屋武玲子 助教
- ・交流期間: 8月26日(日)～9月7日(金)

イ パウロ財団(タンペレ大学)

- ・交流研究者: 医学部衛生学講座 鷺見紋子 准教授
- ・交流期間: 9月1日(土)～9月30日(日)

ウ 佳木斯大学

- ・交流研究者: 保健医療学部看護学第一講座 佐藤公美子 准教授
- ・交流研究者: 保健医療学部作業療法学第一講座 齊藤秀和 助手
- ・交流期間: 11月17日(土)～11月25日(日)

エ アルバータ大学

- ・交流研究者: 保健医療学部看護学第二講座 桑原ゆみ 准教授
- ・交流期間: 2月11日(月)～2月24日(日)
- ・交流研究者: 医学部解剖学第一講座 辰巳治之 教授
- ・交流期間: 2月20日(水)～3月30日(土)

2 受入

ア 佳木斯大学

- ・交流研究者: 佳木斯大学 Chen Yu 講師、Sun Ruixue 講師
- ・受入先: 保健医療学部看護学科 (Chen)、保健医療学部作業療法学科 (Sun)
- ・交流期間: 11月3日(土)~11月17日(土)



イ パウロ財団

- ・交流研究者: ヘルシンキ大学 Varilo Teppo Tapio Associate Professor
- ・受入先: 医学部遺伝医学、分子生物学講座、ゲノム医科学部門
- ・交流期間: 1月6日(日)~2月23日(土)



ウ 中国医科大学

- ・交流研究者: 中国医科大学 Cui Wanlin 医師
- ・受入先: 医学部小児科学講座
- ・交流期間: 3月3日(日)~3月16日(土)



■ JICA日系研修員の受入事業

中南米日系人の理学療法士及び作業療法士に対する教育や臨床の機会を提供するため、平成19年度からJICAの委託を受け、平成29年度までに9名の研修員を受け入れています。平成30年度においては、5月22日(火)から3月1日(金)まで、仲村ディアナアユミさんを保健医療学部理学療法学科に受け入れ、理学療法を中心に研修を行いました。



■ 高麗大学との交流

3月11日(月)、本学は、高麗大学との間で、大学間の交流を定めた「覚書」と、地域医療実習や臨床実習の分野で連携する「学生交流協定」を締結しました。本学が、国際交流推進のため、海外の大学と覚書等を締結するのは、8年ぶりになります。交流期間は5年間で、今後、教員及び学生(大学院生を含む)の交流、共同研究、合同講義、シンポジウム、地域医療実習、臨床実習等の分野で、交流することとしております。

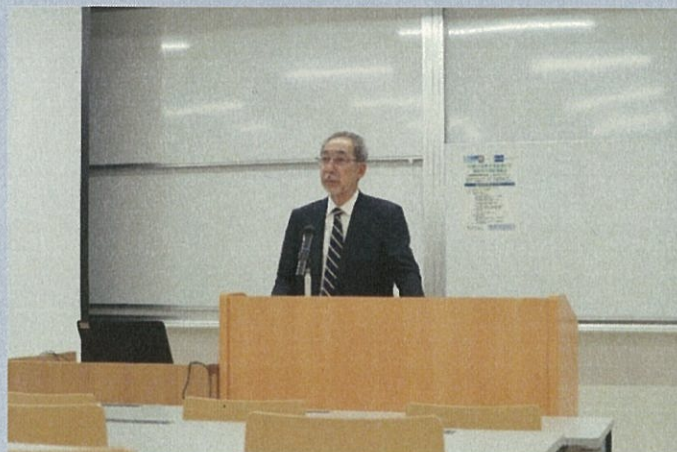


■ 国際交流活動報告会

本学から海外の大学に派遣された研究者や学生等の活動を広く共有し、本学の教育及び研究の発展に役立てるため、国際交流活動報告会を毎年度開催しています。

平成30年度では、塚本理事長・学長をはじめ、32名の教員や学生が参加しました。

- ・日 時: 1月30日(水) 18時30分～19時45分
- ・場 所: 教育研究棟 D102講義室
- ・報 告: 【国際医学交流事業】
 - ・カナダ・アルバータ大学
保健医療学部作業療法学第一講座 中村充雄講師
 - ・米国マサチューセッツ州立大学
医学部救急医学講座 喜屋武玲子助教
 - ・フィンランド・タンペレ大学
医学部衛生学講座 鷲見紋子准教授
 - ・中国・佳木斯大学
保健医療学部看護学第一講座 佐藤公美子准教授
保健医療学部作業療法学第一講座 齊藤秀和助手
- 【語学研修事業】
 - ・カナダ・アルバータ大学
医学部第1学年 西村雄一郎さん
- 【臨床実習派遣事業】
 - ・中国医科大学
医学部第5学年 峠坂浩輝さん、須永彩佳さん
 - ・韓国カトリック大学
医学部第5学年 川上勇矢さん、藤野光優さん



発 行: 令和元年6月

編 集: 札幌医科大学国際交流部(事務局経営企画課)

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

電 話: 011-611-2111(内線21660)、011-688-9450(直通)

FAX: 011-611-2237